



平成25年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年8月3日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 もしもしホットライン
コード番号 4708 URL <http://www.moshimoshi.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 竹野 秀昭

問合せ先責任者 (役職名) 広報・IR室長 (氏名) 和田 謙司

TEL 03-5351-7200

四半期報告書提出予定日 平成24年8月13日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第1四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第1四半期	27,523	13.9	5,021	129.0	5,054	127.2	3,087	151.3
24年3月期第1四半期	24,155	25.7	2,193	19.4	2,224	18.5	1,228	35.7

(注) 包括利益 25年3月期第1四半期 3,089百万円 (153.4%) 24年3月期第1四半期 1,219百万円 (42.9%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円銭	円銭
25年3月期第1四半期	44.80	—
24年3月期第1四半期	17.83	17.83

(注) 当社は平成23年10月1日を効力発生日とする普通株式1株を2株とする株式分割を行ったため、平成24年3月期第1四半期の1株当たり四半期純利益、及び潜在株式調整後1株当たり四半期純利益は、当該株式分割が前期首に行われたと仮定して算出しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円銭
25年3月期第1四半期	52,970	38,584	72.8	559.84
24年3月期	51,671	37,149	71.9	539.02

(参考) 自己資本 25年3月期第1四半期 38,584百万円 24年3月期 37,149百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円銭	円銭	円銭	円銭	円銭
24年3月期	—	27.00	—	24.00	51.00
25年3月期	—	—	—	—	—
25年3月期(予想)	—	28.00	—	28.00	56.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

- 当社は平成23年10月1日を効力発生日とする普通株式1株を2株とする株式分割を行ったため、平成24年3月期の第2四半期末は株式分割前の配当額を記載し、平成24年3月期の期末は株式分割後の配当額を記載しております。
- 平成24年3月期の合計(年間)の配当額は、第2四半期末(株式分割前)と期末(株式分割後)の単純合計額を記載しておりますが、当該株式分割が前期首に行われたと仮定した場合、平成24年3月期の年間配当額は37円50銭(第2四半期末13円50銭、期末24円00銭)となります。

3. 平成25年3月期の連結業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円銭
第2四半期(累計)	52,700	10.2	8,700	134.8	8,750	131.7	5,400	164.2	78.35
通期	96,300	△1.8	12,600	39.5	12,700	37.8	7,800	53.3	113.17

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細につきましては、添付資料3ページ「2. サマリー情報(その他)」に関する事項(3)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	25年3月期1Q	69,503,040 株	24年3月期	69,503,040 株
② 期末自己株式数	25年3月期1Q	582,036 株	24年3月期	582,036 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	25年3月期1Q	68,921,004 株	24年3月期1Q	68,921,048 株

(注) 当社は平成23年10月1日を効力発生日とする普通株式1株を2株とする株式分割を行ったため、平成24年3月期第1四半期の期中平均株式数(四半期累計)は、株式分割後の株式数を記載しております。

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき作成したものであり、様々な不確定要素が内在しておりますので、実際の業績はこれらの予想数値と異なる場合があります。なお、上記予想に関する事項は、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報（その他）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 継続企業の前提に関する注記	8
(4) セグメント情報等	8
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8
(6) 重要な後発事象	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期の国内経済は、欧州債務問題の長期化や、中国をはじめとする海外経済の減速懸念、外国為替市場における円相場の高止まり等不透明感強く推移したものの、震災からの復興需要やエコカー購入支援策等政策面による下支え要因を背景に堅調な動きが続きました。

当社グループが属するBP0(ビジネス・プロセス・アウトソーシング)業界も、官公庁向け需要は切り出しが進んでいるものの、民間向け需要は外部環境の不透明感を映し、慎重な動きが続きました。

当社グループにおきましては、前年受託していた放送向け大型スポット業務は剥落したものの、新たに受託した公益向け大型スポット業務が放送向けの剥落分を補ったほか、近年当社グループ業績を牽引してきた官公庁向け大型業務が一段の拡大を見せたことから、当第1四半期の連結売上高は27,523百万円(前年同四半期比13.9%増)となりました。

収益面におきましては、通信向けアウトバウンド業務が選別受注の強化を背景に黒字転換となったほか、成果報酬型業務において離職率の低下等に起因する単位時間当たりの生産性が想定以上に大きく改善したこと等から、同経常利益は5,054百万円(同127.2%増)となり、同四半期純利益は前年同期に計上いたしました震災関連の損失がなくなったことに伴い、3,087百万円(同151.3%増)となりました。

セグメント別の業績は、次のとおりであります。

①テレマーケティング事業

インバウンドサービスは、既存業務が底堅く推移しました。また、大型スポット業務においても前年同期業績に貢献した放送向け業務が剥落する一方で、前連結会計年度第4四半期から期を跨いで受託している公益向け業務がその剥落分を補いました。以上の結果、同サービスの連結売上高は11,183百万円(同3.3%増)となりました。

アウトバウンドサービスは、通信向けをはじめとして、前年同期に自粛されていたプロモーションサービスが、通常発注に回帰したことから、同サービスの連結売上高は2,149百万円(同9.5%増)となりました。

テレマーケティング関連サービスは、数年来減少が続いていた金融向け人材派遣業務が底堅くに推移するとともに、大型化している官公庁向け業務において処理効率の改善から売上高が大きく拡大しました。以上の結果、同サービスの連結売上高は11,695百万円(同31.9%増)となりました。

②フィールドオペレーション事業

フィールドオペレーション事業は、大型スポット業務において、前年同期に行った官公庁向け業務が剥落したものの、新たに通信向け業務を受託したことから、同事業の連結売上高は2,371百万円(同0.1%増)とほぼ横ばいとなりました。

③その他

その他の事業は、インターネット・マーケティング関連売上高が主たるものでありますが、大きな変化はなく、123百万円(同7.2%減)と横ばい圏で推移しました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第1四半期連結会計期間末における総資産は、52,970百万円となり、前連結会計年度末比1,298百万円の増加となりました。これは利益増加に伴う現金及び預金の増加等によるものです。

負債は14,385百万円となり、前連結会計年度末比136百万円の減少となりました。これは法人税等の支払を行ったことによるものです。

なお、純資産は38,584百万円となり、自己資本比率は72.8%となったことで、前連結会計年度末から0.9ポイント増加しました。

（3）連結業績予想に関する定性的情報

上期につきましては、当社が受託しております一部大型業務において、期初の想定に比べて業務処理効率の改善が図られたことから、売上が前倒しで計上される見通しとなったほか、別途受託しております大型スポット業務も期初想定を超えて受託期間が延長されております。

また、下期見通しにつきましても、上記大型業務の上期への前倒しが発生する一方で、新たに期初に想定していなかった大型業務を第4四半期に受託することが決定いたしました。

以上の諸要因を鑑み、平成24年5月11日に公表した第2四半期累計期間および通期の業績予想をそれぞれ修正することとしたものです。

詳細につきましては、本日公表いたしました「業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

※業績予想につきましては、現時点において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は様々な要因によって、予想数値と異なる場合があります。

2. サマリー情報（その他）に関する事項

（1）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。

（2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。

（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
（減価償却方法の変更）

当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、当第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。

これによる当第1四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益に与える影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	13,741,932	17,356,766
受取手形及び売掛金	10,731,713	8,666,659
仕掛品	2,826,497	2,912,103
貯蔵品	10,937	11,373
預け金	12,000,000	12,000,000
その他	1,570,065	1,624,420
貸倒引当金	△10,639	△8,764
流動資産合計	40,870,506	42,562,558
固定資産		
有形固定資産	2,480,053	2,488,788
無形固定資産		
のれん	30,176	163,433
その他	211,020	216,129
無形固定資産合計	241,196	379,562
投資その他の資産	8,079,594	7,539,201
固定資産合計	10,800,844	10,407,552
資産合計	51,671,351	52,970,110
負債の部		
流動負債		
買掛金	2,849,616	2,573,588
未払金	5,888,963	5,557,889
未払法人税等	2,447,047	2,143,340
賞与引当金	909,157	1,254,499
役員賞与引当金	63,000	12,750
資産除去債務	17,048	22,583
その他	1,103,422	1,513,101
流動負債合計	13,278,257	13,077,752
固定負債		
退職給付引当金	210,317	243,273
役員退職慰労引当金	42,157	42,157
資産除去債務	942,138	984,502
その他	48,677	37,493
固定負債合計	1,243,291	1,307,426
負債合計	14,521,548	14,385,179

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	998,256	998,256
資本剰余金	1,202,750	1,202,750
利益剰余金	35,696,577	37,130,075
自己株式	△592,315	△592,315
株主資本合計	37,305,268	38,738,766
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△148,394	△148,838
為替換算調整勘定	△7,070	△4,996
その他の包括利益累計額合計	△155,465	△153,834
純資産合計	37,149,802	38,584,931
負債純資産合計	51,671,351	52,970,110

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年6月30日)
売上高	24,155,127	27,523,726
売上原価	20,172,503	20,632,513
売上総利益	3,982,623	6,891,213
販売費及び一般管理費	1,789,600	1,869,965
営業利益	2,193,022	5,021,247
営業外収益		
受取利息	10,643	9,138
受取配当金	12,020	11,951
受取手数料	9,771	10,605
その他	2,987	6,568
営業外収益合計	35,423	38,264
営業外費用		
持分法による投資損失	2,067	4,226
その他	1,778	1,206
営業外費用合計	3,845	5,433
経常利益	2,224,600	5,054,078
特別利益		
受取補償金	55,510	—
その他	0	—
特別利益合計	55,511	—
特別損失		
減損損失	41,403	26,045
災害による損失	103,489	—
その他	5,719	—
特別損失合計	150,612	26,045
税金等調整前四半期純利益	2,129,499	5,028,033
法人税、住民税及び事業税	847,571	2,069,175
法人税等調整額	53,205	△128,743
法人税等合計	900,776	1,940,431
少数株主損益調整前四半期純利益	1,228,722	3,087,602
四半期純利益	1,228,722	3,087,602

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	1,228,722	3,087,602
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△9,820	△443
持分法適用会社に対する持分相当額	255	2,074
その他の包括利益合計	△9,564	1,630
四半期包括利益	1,219,157	3,089,232
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,219,157	3,089,232
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

I 前第1四半期連結累計期間（自平成23年4月1日至平成23年6月30日）

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	テレマーケティング事業	フィールドオペレーション事業	計				
売上高							
外部顧客への 売上高	21,653,386	2,368,774	24,022,161	132,965	24,155,127	—	24,155,127
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	55,263	1,636	56,899	—	56,899	△56,899	—
計	21,708,650	2,370,410	24,079,061	132,965	24,212,026	△56,899	24,155,127
セグメント利益 又は損失 (△)	2,262,218	△51,297	2,210,920	△19,041	2,191,878	1,144	2,193,022

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、広告代理等による収入を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失 (△) の調整額は、セグメント間取引消去額であります。

3. セグメント利益又は損失 (△) は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第1四半期連結累計期間（自平成24年4月1日至平成24年6月30日）

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	テレマーケティング事業	フィールドオペレーション事業	計				
売上高							
外部顧客への 売上高	25,029,176	2,371,149	27,400,325	123,401	27,523,726	—	27,523,726
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	49,828	662	50,491	—	50,491	△50,491	—
計	25,079,005	2,371,811	27,450,817	123,401	27,574,218	△50,491	27,523,726
セグメント利益 又は損失 (△)	5,040,115	△13,874	5,026,241	△3,321	5,022,919	△1,671	5,021,247

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、広告代理等による収入を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失 (△) の調整額は、セグメント間取引消去額であります。

3. セグメント利益又は損失 (△) は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(6) 重要な後発事象

該当事項はありません。